

## コラム 水素とは？

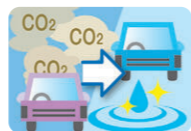
水素は最も軽い無色・無臭の気体で、宇宙で一番多く存在しており、地球上ではそのほとんどが水として存在しています。

次世代のクリーンエネルギーとして注目されている水素について紹介します。

### 水素が注目されている理由

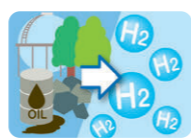
#### ◎二酸化炭素が発生しない

エネルギーとして利用する際に、地球温暖化の原因となる二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を出さない、クリーンなエネルギーです。



#### ◎さまざまな資源からつくられる

石油、天然ガスなどの化石燃料のほか、水と電気で水素をつくることもできます。



#### ◎大量に、長い時間貯めることができる

太陽光のエネルギーは季節や時間帯によって使いきれない場合があるため、水素に変えて貯めておけば、使いたいときに使うことができます。



### 福岡市水素リーダー都市プロジェクト

福岡市では、みなさんにもっと水素を知ってもらい、使ってもらうため、様々な取り組みを行っています。

#### ◎下水から水素をつくる

下水を処理するときに発生するバイオガスから水素をつくり、つくった水素を車に入れる水素ステーションを運営しています。



世界初

水素ステーション

#### ◎水素で走る車を増やす

水素で走る燃料電池(FC)車両を、ごみ収集車や給食配送車などに導入しています。



日本初

FCごみ収集車



日本初

FC給食配送車



まちづくりへの水素実装

#### ◎まちの中でも水素をつかう

水素を身近なエネルギーとして利用できるよう水素を送るためのパイプラインの設置などを進めています。

## コラム リチウムイオン電池は正しく捨てよう

### ① 身近にあるリチウムイオン電池

リチウムイオン電池は、充電して繰り返し使える便利な電池です。小さなサイズでもたくさんの電気を貯めることができるので、いろいろな機器に使われています。たとえば…

・携帯型ゲーム機・コントローラー・タブレット・スマートフォン・ハンディファン・ワイヤレスイヤホン・ドローン・デジタルカメラ・モバイルバッテリーなど…



Li-ion  
リチウムイオン電池



これらの機器はとても便利ですが、使い終わったときの捨て方には注意が必要です。

### ② ごみ出しのルールを守ろう

リチウムイオン電池は、穴が開いたり強い力が加わったりすると、火が出る場合があります。もし普通のごみとして捨ててしまうと、ごみ収集車やごみ処理施設で火事が起こり、ごみの収集や処理ができなくなってしまうので、正しい方法で処分することがとても大切です。

福岡市では、リチウムイオン電池が使われているものを公共施設などで回収しています。壊れたものや、もう使わないものは、回収場所へ持って行きましょう。



区役所などに、専用の回収容器を  
設置しているよ。